

中 本 茉 那 主 務 大阪府 四天王寺高等学校 薬学部 後衛
進路 薬学部

- ◎ 中本主務が、スポーツ選抜による入学生と遜色のない力量が、立命館大学女子部の底力を引き上げた。高校時代からしっかりと基礎を創り上げたストロークは、低い重心と切れのある腰の回転が、安定感を作り出す。丁寧な深いボールは部員の皆にとって刺激になる。
- ◎ 1回生から着実にその力量を発揮し、いきなり京都学生で説田選手とのペアでベスト8。高い打点から繰り広げられる伸び伸びとしたゲーム展開は、応援する側にとっても大変心強い。この原点は、ソフトテニスのセンスだけではなく、皆が認める頭脳の切れの良さ。
- ◎ その中本選手が務める主務の存在は、あらゆる選手のプレーや選手生活にも波及効果がある。梶尾選手の活躍や浅田・染川ペアの躍進も…常にチームの運営を視野に入れた主務の目配り、気配りが生み出した賜物。命友倶楽部やOGの対応も高度なレベルで対応。
- ◎ 女子部創設30周年の中でも、名主務として数えることが出来る。その中本主務の進路は、稀に見る男子とは異なり、正真正銘の6年制の学部。洗練されたカリキュラムの中、「薬」と「人」を真ん中に幅広い知識を身につける。引き続き後輩をよろしく！深謝！